

未来に向かって環境のトータルアドバイザー

RIKKA REPORT

立華株式会社 静岡県富士市本市場 422 01 〒416-0906 : 清水営業所
TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654 URL <http://www.rikka.co.jp> E-mail info@rikka.co.jp

石綿(アスベスト)が使用されている可能性のある建築物・工作物の解体工事等を行おうとするときは、建築物の解体前に石綿(アスベスト)が使用されているか否かの事前調査を行う必要があります。

石綿(アスベスト)が0.1%を超えて含有するときには、工事着手前に届出が必要です。

静岡県では吹付け石綿(アスベスト)の含有調査者を無料で派遣しております。

平成28年度をもってこの派遣事業が終了する予定ですので、お早めにお問い合わせ下さい。

(お問い合わせ窓口:静岡県建築安全推進課建築耐震班)

弊社では「建築物石綿含有調査者」が、石綿(アスベスト)含有の可能性のある「吹付け材」「保温材・耐火被覆材・断熱材」「成型板」等の分析調査を承ります。下記担当者までお気軽にご連絡下さい。

環境分析部 加藤雅士、城所 亨

環境調査課 広瀬崇史(建築物石綿含有調査者)

環境分析課 池田博一、入野一人

富士市本市場422の1 TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654

1. 石綿(アスベスト)とは

天然の繊維状の鉱物で、法的にはクリソタイル(白石綿)、アモサイト(茶石綿)、クロシドライト(青石綿)、アンソフィライト、トレモライト、アクチノライトの6種類が定義されています。(「厚生労働省労働基準局長通知 基発第0811002号による。)

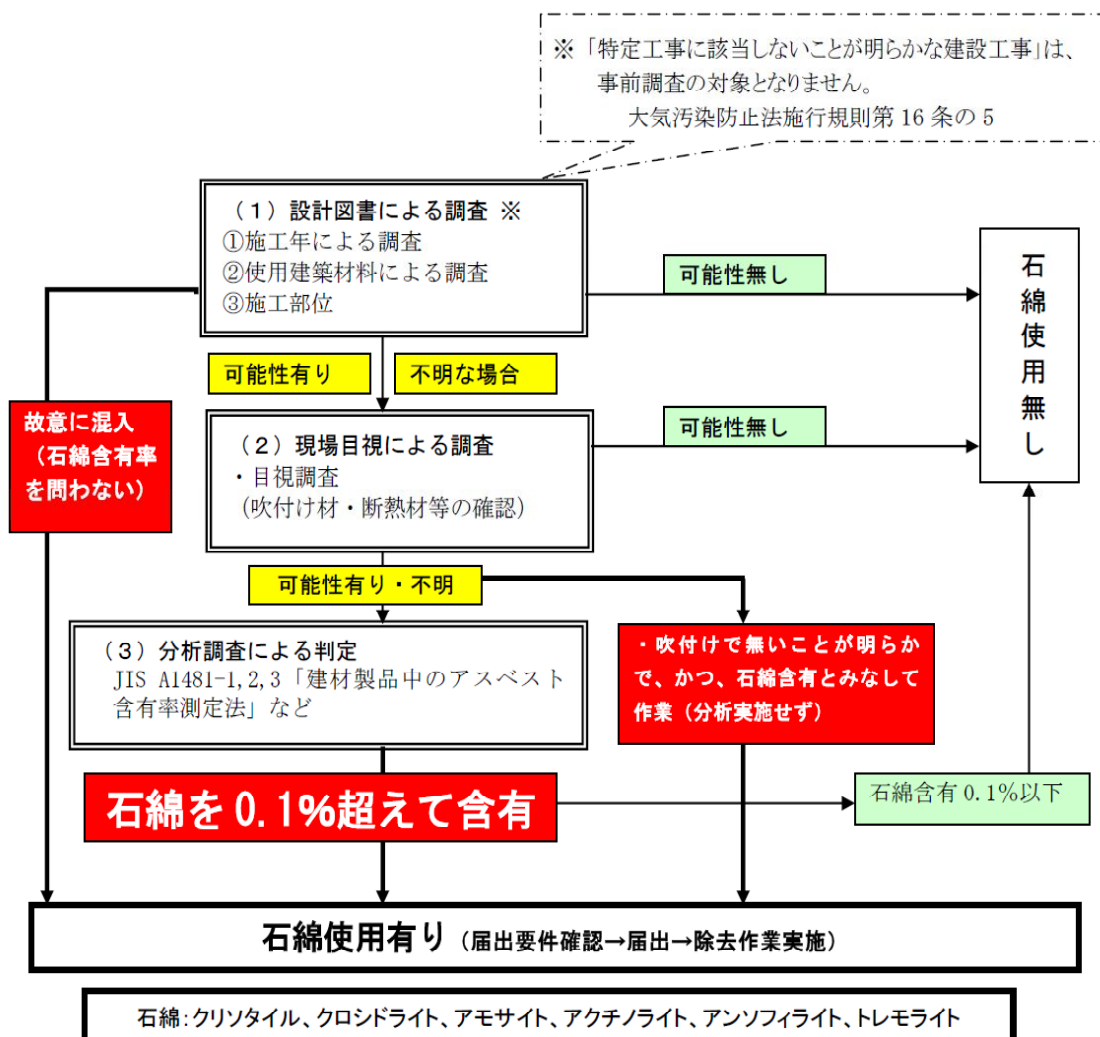
これら石綿は有害性が高いことから、平成18年9月より全面的に輸入・製造・使用が禁止となりました。

また、石綿建築材料は様々な種類のものがあり、解体等工事中の発じん性の程度によって、以下の3種類に分かれています。

作業レベル	発じん性	建材の種類
レベルⅠ	著しく高い	石綿含有吹付け材
レベルⅡ	高い	石綿含有保温材、石綿含有耐火被覆材、石綿含有断熱材
レベルⅢ	比較的低い	石綿含有成形板等(スレート材等)

2. 事前調査

石綿が使用されている可能性のある建築物・工作物の解体工事等を行おうとするときは、建築物等の所有者(あるいは解体工事の施工者)は、建築物等の解体前に石綿が使用されているか否かの事前調査(下記フロー参照)を行う必要があります。(大気汚染防止法第18条の17、石綿障害予防規則第3条、第8条、建設リサイクル法施行規則第2条第1項第1号)



事前調査のうち、目視、設計図書等による調査は、石綿に関し一定の知見を有し、的確な判断ができる者が行うこと、石綿含有の分析は、十分な経験および必要な能力を有する者が行うこととされています。（「労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針に関する公示」H26.3.31）

また、国土交通省では平成25年7月に、石綿の使用実態について中立かつ公正に専門的な調査を行うことができる「建築物石綿含有調査者」制度が創設されました。これは、一定の技能を持った者に資格を付与させるものです。将来的にはこの調査者が建築物の石綿調査に従事することを国庫補助の要件にすることも検討されています。（「建築物石綿含有建材調査者講習登録規定」H25.7.30公示）

（1）試料採取の注意事項

試料採取について分析機関に行わせることが望ましいです。

やむを得ず自ら採取し、分析機関へ持ち込む場合には以下の点に留意してください。

1）石綿を吸い込みますと、肺ガン等の発症原因となります。

試料そのものに石綿が含まれているか否かを判明していない時点で試料採取を行いますので、試料採取時には必ず保護具を着用してください。

なお可能であれば湿潤器を使用し、試料採取部位を湿潤化して下さい。

2）それぞれの施工部位の3箇所以上で試料を採取し、各々を密閉式試料容器に入れ密閉してください。

3）施工範囲（試料採取範囲）ごとに、前述2）の試料容器を一纏めにしてチャック付きビニール袋に入れ、密閉した上で、試料番号・採取年月日・採取建物名・施工年・採取場所・採取部位・採取したものの形状（板状、不定形状等）・採取者名等、後で試料を特定できるようにするための必要な情報を記入してください。

（2）石綿含有分析

石綿含有分析には[定性分析]と[定量分析]があります。

定性分析…石綿の含有の有無を調べるものです。

分散染色法^(※)とX線回折法の結果を総合的に判断します。

^(※)分散染色法：それぞれの石綿の種類に応じた浸液を用いて位相差分散顕微鏡で観察し、繊維状物質を計測します。

定量分析…定性分析で石綿の含有が確認されたものについて、含有量の割合を調べます。

なお、定性分析にて石綿の含有が確認されなかった場合には、定量分析は行いません。

石綿含有分析は、高度な知識と分析技術が要求されます。

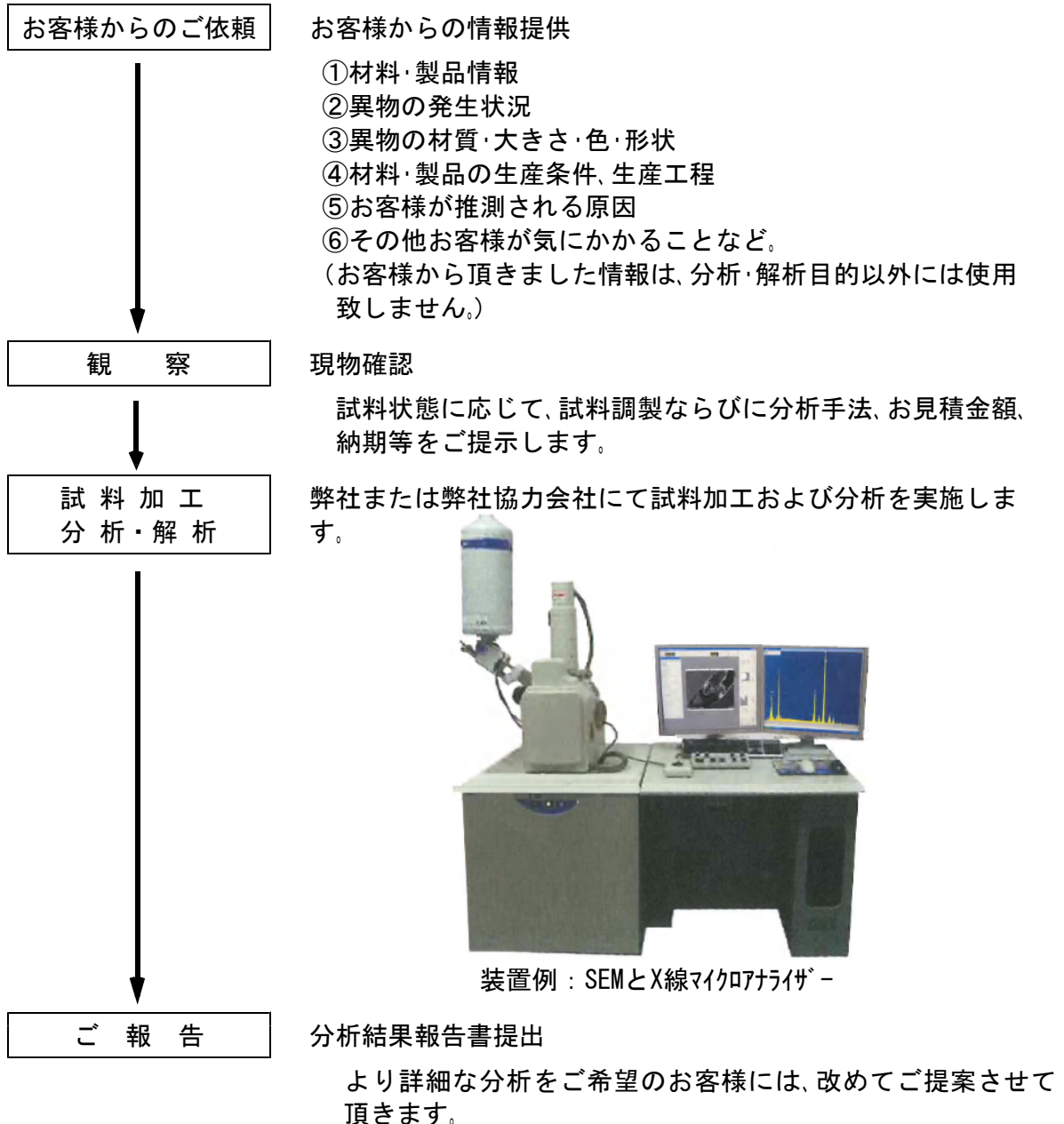
弊社は、(公社)日本作業環境測定協会や(一社)日本環境測定分析協会が実施している「分析技術・分析精度向上のためのプログラムを修了した認定技術者」が在籍しています。

RIKKA TOPICS

異物分析のご案内

近年、各分野においてユーザーから材料や製品中の異物や汚れ防止対策が要求されております。万が一、材料や製品中に異物や汚れが発見された場合には、早急の原因および対策を講じる必要があります。

弊社では、出来る限りお客様のご希望に応じられるような異物分析方法をご提案します。



異物分析についてのお問い合わせは下記担当者まで
環境分析部 加藤雅士・城所 亨・池田博一・入野一人
TEL 0545-61-8402 FAX 0545-63-9654